

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事業主体の熊野町において、評価を実施している。

事後評価の実施時期

令和7年11月

公表の方法

熊野町ホームページで公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関する
交付対象事業の効果の発現状況

事業が完了していないため、効果の発現はしていない。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

本計画に基づき、観光交流拠点公園の整備に係る測量設計、用地買収及び工事等を実施した。

令和5年度からは新たに策定した「筆のまち・熊野町の観光交流拠点公園整備の推進【第2期】」に基づき、『筆』の体験交流施設を核とした公園空間、地域活力を創造する施設を備えた観光交流拠点公園の整備を推進し、交流人口の拡大、地域活力の向上を図る。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	利用者数		
	最終目標値 45000人/年	事業が完了していないため。	
	最終実績値 0人/年		